

第9回ふれあい交歓会

大方ライオンズクラブ主催「第9回ふれあい交歓会」が1月10日(金)、ふるさと総合センターを会場に開かれ、約90人が参加しました。

同会は、異業種間の交流を深め、黒潮町をより活気あふれるまちにするため、皆が何ができるか考えようと年1回開催されています。主催者を代表し、同クラブの矢野博幸会長から、「地域の豊かさを享受し、発展させ未来に引き継いでいきたい。交流を通じて考える場としてほしい」とあいさつがありました。

会場には、平和ポスターとありがとうハガキの優秀作品などが展示され、また、「集落活動センターであいの里蜷川」により地元の食材を使った料理が用意されました。

参加した黒潮若手の会の曾根寧之副会長は、「この会に参加することで、新たな出会いもあり広がりを感ずる。



あいさつを行う矢野会長

また、自分たちの活動を知ってもらおう機会にもなっている」と話しました。

砂のクリスマスアート

町内在住で砂像アーティストとして活動する松木由子(ゆこ)さんによる「砂のクリスマスアート」が12月21日(土)から29日(日)までネスト・ウエストガーデン土佐で展示されました。

松木さんは、平成14年に黒潮町に移住し、Tシャツアート展でボランティア活動をしていた時に「黒潮町砂像連盟」の砂像作りを見たことがきっかけで砂像を知り、平成22年頃から一人での砂像製作を開始しました。現在は、昨年6月にフィンランドで開催された国際大会で3位に入賞するなど世界で活躍しています。

12月20日(金)には、大方くじら保育所の園児らが松木さんの指導を受けながら砂像体験を行いました。



園児らに指導する松木さん

町内での単独制作は今回が初めてという松木さんは、「地元で作れることが嬉しい。砂像を知るきっかけとなったこの町で恩返しのためにも作りたい」と話しました。

環境活動見本市in黒潮町

1月12日(日)、ふるさと総合センターで高知県環境活動支援センターえこらぼによる「見て、触れて、遊んで、学べる 環境活動見本市 幡多のエコ大集合in黒潮町」が開催されました。

同イベントは、幡多地域で行われている環境活動の紹介や子どもたちが実際に触れて楽しく環境や自然を学ぶ場の提供を目的に開催されました。

会場では、クイズを解きながら進むダンボール巨大迷路、ウニ殻の標本作りやアクリルたわしを作るコーナーなどさまざまな体験プログラムが用意されました。毒がなく簡単に食べられる野草「防災植物」を紹介するブースでは、参加者が包丁や火を使わずに野草を調理して試食し、「思ったより食べやすい」、「野草でも香りがいい」などの感想



体験の様子

が聞かれ、訪れた人は楽しみながら環境や自然について学んでいました。

第32回

Tシャツアート展作品募集

開催日 2020 5/2 SAT - 7 THU

場所=砂浜美術館(高知県黒潮町入野の浜)

※町内の方は広報と一緒にお届けする「作品募集チラシ」をご覧ください。

応募締切
3月2日(月)
当日消印有効



お問い合わせ 特定非営利活動法人 NPO砂浜美術館 ☎43-4915 ☎43-1527
〒789-1911 幡多郡黒潮町浮鞆3573-5 HP:sunabi.com